



参加無料

たった1日の工夫で変わる新入生の大学適応 「チームビルディングを活用した初年次教育プログラムの見学案内」

新入生のスムーズな大学適応を支援するためには、学習面のサポートだけではなく、早い段階での人間関係のサポートも重要だといわれています。本プログラムでは、チームビルディングの手法を用いて、仲間づくりや、大学生活への期待感や他者とともに学ぶ姿勢を醸成していきます。今回は、下記の各大学様のご協力の下、弊社のプログラムを特別に公開いたします。受身に見える学生たちが変化していく現場をぜひ直接ご覧ください。

見学会詳細

3/26日(火) 9:00~17:30
鶴見大学 文学部 英語英米文学科

アクセス:JR京浜東北線「鶴見駅」西口下車徒歩5分

4/3日(水) 9:00~17:30
東京有明医療大学 医療保健学部 看護学部

アクセス:りんかい線「東雲駅」徒歩約13分
東京メトロ・有楽町線「豊洲駅」都営バス「東京ビッグサイト」行き「有明小中学校前」下車

4/8日(月) 9:30~17:30
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類

アクセス:JR「大麻駅」南口から徒歩約15分

4/2日(火) 9:00~17:30
法政大学 情報科学部 小金井キャンパス

アクセス:JR中央線「東小金井駅」より徒歩約15分
東小金井駅「武蔵小金井駅行」バス乗車「法政大学」下車

4/5(金)・13(土) 10:00~17:00(両日)
東邦大学 理学部 習志野キャンパス

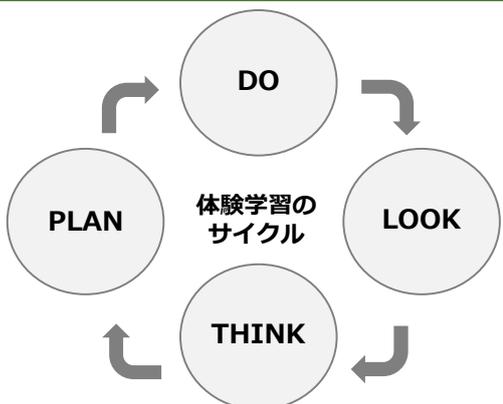
アクセス:京成線「京成大久保」駅より徒歩約15分
JR総武線「津田沼」駅 バス乗車「東邦大学前」下車

4/10(水) 9:00~18:00
国士舘大学 経営学部 世田谷キャンパス

アクセス:小田急線梅ヶ丘駅下車、徒歩9分
東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車、徒歩6分

※東邦大学における、4/13日のプログラムのみ、同大学の5日をふまえた、少し異なるプログラムとなります。
※上記の時間はすべて予定で、多少前後する可能性があります。見学ご希望の方には改めて詳細ご連絡いたします。
※本企画に関するすべてのお問い合わせ、ご質問は株式会社ラーニングバリュー(裏面に記載)をお願いいたします。
※各日程見学可能な人数には制限がございます。申込先着順で定員になり次第締め切りとさせていただきます。

プログラムの特徴



組織活性化を専門とする北森義明(順天堂大学名誉教授)が、数多くのプロ・アマスポーツチームや、企業・大学などで培ったノウハウを基に開発した学習支援プログラムです。
1日のグループワークを通じて、①自己理解を深め、②他者の自己理解に協力し、③チームビルディングのプロセスを体験します。メンバーが様々な葛藤を乗り越え、親密度を増していく、グループダイナミクスの力を活用しています。

プログラム開発者

北森 義明 順天堂大学名誉教授、武蔵野大学客員教授

「人と組織の活性化」をねらいとした、企業やスポーツチーム(プロ・アマ)のチームビルディングのための教育プログラムのデザイナー、ファシリテーター(グループの育成援助者)として活躍。
〔著書〕『組織が生きるチームビルディング』東洋経済新報社 ほか



毎年約8000人の新生が受講している体験学習プログラムです。

1. 『主体的・対話的な学び』の本質がよくわかる！

今回公開されるのは、ラボラトリー方式の体験学習をベースとした弊社独自の教育支援プログラムです。プログラム内容はもちろん、そのプログラムを扱うファシリテーションという考えや手法、スタンスなど、『主体的・対話的な学び』の本質にふれて頂く事が可能です。ご見学にお越しの先生方には、必要に応じて詳細の解説や活用事例なども可能な限り対応致します。一連の見学プログラムを貴学のFDとしてもご活用頂けます。

2. 新生の大学適応を促進するポイントがよくわかる！

新生同士の間関係に着目し、体験学習からチームビルディングのプロセスを学ぶ構成になっています。このプログラムは、新生の自尊心や、自己理解・他者理解・学校理解にポジティブな影響がある事が初年次教育学会や論文でも発表されてきました。新生の大学適応を促し、留年・退学者を減らすための取り組みとしてご覧いただけます。

3. フレッシュマンキャンプの教育効果を高めるヒントがある！

現在多くの大学・短大でフレッシュマンキャンプが実施されていますが、先生方から、「表面的なコミュニケーションでその場をこなしているように見える」「携帯やゲームをして孤立したままの新生がいる」「教員の負担やコストがかさむばかりで、実際どんな教育効果があるか…」といったお話をよく耳にします。単なる懇親の場にとどまらない、大学における学びに必要な姿勢を育む場としてこのプログラムを活用頂いております。すべて教室で完結できるプログラムですので、教育目標につながらない無駄な宿泊コストを削減するヒントにもなります。

大学業界からの声



大東文化大学
文学部中国学科
門脇 廣文 教授

私はこのプログラムで「学生ってこんなに変わるんだ！」という場面を何度も目にしてきました。最初はうつむきがちだった学生が、“他者と協力しながら課題に取り組む体験”を通して自分のことを知り、自信を持って人と関われるようになった場面をいまでも思い出します。いくら技術が進歩しても、人が一人でできることは限られています。ですが2人、3人とチームになるとその幅は大きく広がり、学びも深まります。このプログラムはそれをリアル体験できる場だと、私は感じています。



松山大学
経済学部
熊谷 太郎 教授

松山大学経済学部で取組んでいた本プログラムのチラシに「人は変わる！」とありました。しかし、「たった1日で人が変わるはずがない」と思っていました。いざ見学してみると、予想に反したことが眼前で起こっていたのです。その場で初めて顔を合わせる学生も多く、ぎこちなく緊張した空気の中スタートしたはずなのに、午前の中に、自然と笑顔があふれ、活気のある場が目前に広がっていたのです。それまでの私は「わかりやすく教えれば、学生の理解は深まるはず」というスタンスでした。しかしこれは「学生目線」ではなく「自分目線」です。このような出会いがなければ、学生の主体性を信じ、学生の考えを受け容れることはいまだに考えもしていなかったかもしれません。

実際に受講した学生の声

- 今回の授業を通して、普段は受動的であり自発的に行動することのない自分が初対面の人との共同作業のなかで積極的に発言したりするようになったことに自分で驚きました。
- 今までにない形の講座が新鮮で面白かった。また、今回の授業の活動を通して自分の新しい一面を知れた。
- 大学だけでなく、社会に出てからも必要なことを身につけるためのきっかけになりました。自分のなかで他人を知ることへの積極性も出だし、自分をよく知るためのよい機会となりました。
- 友達づくりだけでなく、日々の生活にも役に立つことをたくさん学ぶことができ、とてもいい経験になりました。

お申し込み・お問い合わせ

○お申し込みは、下記内容をFAXまたはメールにて送付をお願いいたします。
株式会社ラーニングバリュー 見学会事務局：安達（アダチ）
〒105-0013 東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビルディング4F
TEL 03-5776-5960 FAX 03-5776-5961 Email adachi@l-value.jp

学校名		TEL	
メールアドレス(代表)		FAX	
お名前	所属部署・役職	参加希望会場・日程	

※お預かりしました個人情報は本イベント開催に関する管理・連絡に使用させていただきます。